

製品名: PDE4C ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab15892**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:300,ELISA 1:2000-1:20000
分子量	80kDa

抗原情報

遺伝子名	PDE4C
別名	PDE4C; DPDE1; cAMP-specific 3'; 5'-cyclic phosphodiesterase 4C; DPDE1; PDE21
遺伝子 ID	5143.0
SwissProt ID	Q08493
免疫原	抗血清はヒト PDE4C 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 291-340

背景

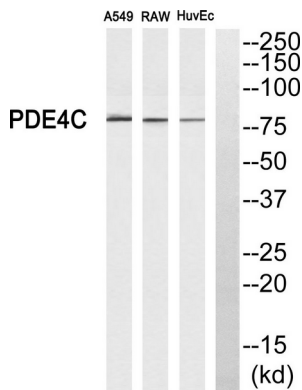
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、環状ヌクレオチドホスホジエステラーゼ (PDE) ファミリーおよび PDE4 サブファミリーに属する。この PDE は、細胞外シグナルに対する様々な細胞応答の調節因子および媒介因子であるセカンドメッセンジャー

cAMP を加水分解する。したがって、細胞内の cAMP 濃度を調節することにより、このタンパク質は多くの重要な生理学的プロセスにおいて重要な役割を果たしている。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが記載されている。[RefSeq 提供、2011 年 7 月]、触媒活性: アデノシン 3',5'-環状リン酸 + H(2)O = アデノシン 5'-リン酸。、酵素調節: ロリプラムによって阻害される。、経路: プリン代謝; cAMP 分解; cAMP からの AMP: ステップ 1/1。、類似性:環状ヌクレオチド ホスホジエステラーゼ ファミリーに属します。、組織特異性:さまざまな組織で発現しますが、免疫系の細胞では発現しません。、

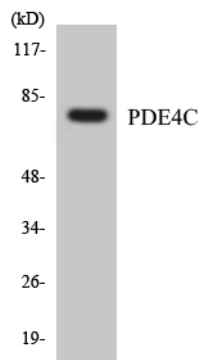
研究分野

プリン代謝

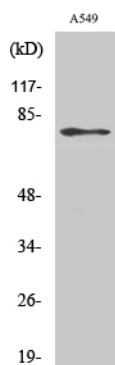
画像データ



PDE4C 抗体のウェスタンブロット解析。右レーンは PDE4C ペプチドでブロックされている。



PDE4C 抗体を使用した HeLa 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



PDE4C ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析